



いしみつ かなと
石光 奏都くん②
H25.5.20 生 (金田 宝見)



あいばら ひなの
相原 妃愛乃ちゃん②
H25.5.11 生 (神崎 南木)



さかもと ゆき
坂本 幸ちゃん①
H26.5.23 生 (赤池 コスメツ)



あなみ るい
阿南 瑠偉くん①
H26.5.17 生 (伊方 新門)



てらかわ こはる
寺川 小春ちゃん①
H26.5.13 生 (金田 宝見)



きど じゅんすけ
木戸 淳介くん①
H26.5.9 生 (伊方 鶴ヶ丘)

外遊び体験で生きる力をはぐくむ

→大自然でさわやかな汗を流す親子



春風が心地良く吹き込む3月22日、comolevi主催の自然体験イベント「プレーパーク」がふれあい塾で行われました。約30人の親子が参加。手作りのたこや割り箸鉄砲、そりやシャボン玉などを使って大人も子どもと一緒に芝生を駆け回り、楽しいひとときを過ごしました。

羽っ子 バドミントン大会で5組が受賞

→熱戦を勝ち抜いた笑顔の選手たち



3月22日に北九州市で八幡東・西区大会が開かれ、出場した羽っ子が好成績を収めました。**【中学男】優勝:石橋駿・大藤龍矢** **【中学女】優勝:白川唯・長谷川祐紀**、2位:本城 瑞衣・野口実穂 **【小6以下女】優勝:野口真菜・安永麻未** **【小4以下男】優勝:石橋快斗・野口侑莉** ※敬称略

笑顔募集中!

- 締切日はお誕生月の前月10日まで。(土・日・祝日の場合は翌開庁日) 今月は6月に誕生日を迎える満1歳～3歳までのお子さんの写真(デジカメの場合はデータ)を募集します。
- **5月11日(月)まで**に役場窓口に持参して申し込みください。(締切厳守)
- 役場総務課 広報担当 ☎22-0555



たむら ゆうま
田村 優真くん③
H24.5.22 生 (伊方 湧淵団地)



たけやま れいご
武山 蓮凜くん③
H24.5.22 生 (金田 高見区)



ひさとみ ゆり
久富 悠里くん②
H25.5.21 生 (金田 本町)

福智の姉妹剣士、尽きない向上心

→玖瑠実さん(左)と小菜実さん(右)



3月14、15日に森安修道館少年剣道大会(田川市)で秦玖瑠実さん(左)が個人戦3位、姉の小菜実さんが3月21日の龍王杯飯塚少年剣道大会で個人ベスト8、団体の部で準優勝に輝きました。週3回共に汗を流す姉妹。目標に向かって切磋琢磨しながら日々修練しています。

受け継がれる町の伝統を後世に

→町指定文化財の稲荷神社獅子楽



3月21日に田川文化センターで田川民俗芸能祭が行われ、地域に息づく18の舞が競演しました。福智町からは稲荷神社金田一区獅子楽の舞と、空手道「空友会」が黒田節演舞を披露。目の前で繰り広げられる華やかな伝承の舞に、観客からは大きな拍手が送られました。

「ブックブック交換カフェ」第二弾開催

→持ち寄った本の紹介をする参加者



読み終わった本を持参して本の交換会を行うイベントが、3月17日に中央公民館で行われました。約20人が50冊以上の本を持参。主催の「山カフェクラブ」自慢のコーヒーや山水、3種の手作りスイーツやおしゃべりを楽しみながら、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。

空手道錬心館の道場生が強豪たちを撃破

→優勝に輝いた原田君(左)と和田君(右)



出場者数500人を越す昇龍門ジュニア空手道選手権大会が3月29日に鳥栖市で開催され、空手道錬心館の道場生が抜群の強さを見せつけました。学年最後の戦いを勝ち抜き、小学5年生の部で原田和丸くんが、中学男子軽量級の部で和田大志くんが見事優勝を果たしました。

「芸術の春」40作品が会場彩る

→色彩豊かな作品に見とれる来場者



絵画グループ「三彩会」「青陽会」による作品展が4月15日から6日間、上野焼陶芸館で行われました。出展された趣ある力作が、町内外から訪れた多くの絵画ファンを魅了。毎年この催しを楽しみにしているという声もあるほど好評で、今年は計340人が集まりました。

身近にある自然の恵みに関心を高めて

→川の水質検査を体験する小学生



遠賀川水系の「彦山川」や「中元寺川」が果たす役割、歴史や文化を学ぶことを目的とした体験ツアー「遠賀川まるごと探検隊」が3月15日に行われました。川辺の探索だけでなく、今年は初めて花の植栽活動も実施。参加した親子は地域の自然や景観の素晴らしさを再発見しました。

金田少年サッカークラブPK戦制し優勝

→熱戦を戦い抜いた金田FCの選手



3月22日に筑豊地区8チームによる第8回フォルテカップU10が直方市で行われ、金田FCが出場。予選リーグでは3試合すべて無失点でしたが、決勝戦では実力派チーム同士の白熱した試合に。5-5で迎えたPK戦を制して見事頂点に輝き、トロフィーを手に入れました。

伊方古墳の知られざる魅力を発見

→石室内部をじっくり観察する親子



6世紀末頃に造られたと考えられている伊方古墳が、4月18日から2日間限定公開されました。直径約32メートルの円墳で田川地区では最大規模。2日目は雨にもかかわらず県内外から30人が訪れ、学芸員の説明を聞き、目を輝かせながら貴重な県指定文化財に触れました。